

不適合情報

2024年4月24日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉補機冷却中間ループ系熱交換器(C)貝殻除去装置差圧計が、停止中にもかかわらず圧力を指示していることを確認した。調査の結果、建屋内温度上昇にともなう検出ラインの内圧上昇および配管閉塞の影響と推定。当該配管を点検・清掃。	2024/04/09	
2	2号機	中央制御室の防災監視盤に、原子炉建屋最上階西側電圧異常の警報の発生を確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。調査の結果、感知器中継器の不具合と判明。当該中継器の基板を交換し復旧済み。	2024/04/21	
3	6号機	復水器連続洗浄装置系ボール循環ポンプ(B-2)用電動機点検において、電動機ベースアンカーボルトの腐食を確認した。また、電動機ベースと電動機の固着により、電動機ベースが基礎コンクリート架台から剥離していることを確認した。アンカーボルトを交換。当該ベースおよび基礎を修理。	2024/04/18	
4	7号機	屋外監視モニター盤で非常用ディーゼル発電機燃料移送ポンプ室(A)および(B)エリアの熱感知カメラの設定状況を確認したところ、警報が出ない設定となっていたことを確認した。警報設定を実施し、発報試験にて警報の正常発報を確認し復旧済み。なお、この間、熱感知カメラ映像については正常に監視可能であった。	2024/04/18	
5	7号機	原子炉建屋地下2階(管理区域)高圧代替注水系ポンプ室の水密扉が開できないことを確認した。当該扉を修理済み。	2024/04/20	